

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	ごみ減量・資源化啓発事業			会計	款	項目	大	小
				01	04	02	03	01 02
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	クリーンセンター			
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり		主管課長	糸井 正人			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等	意図	市民が自主的に一般廃棄物の減量活動を行う。
事業内容	ガレージセール開催、ごみ減量・資源化を呼び掛ける横断幕の掲示、リサイクル推進店の募集、リサイクルについての説明会、ごみ出前講座（ケロクルミーティング）等を実施し、ごみの減量・資源化や再利用の啓発を呼びかけることで、ごみ減量・資源化を推進し、循環型社会を実現する。			
事業開始から現在までの状況変化	ごみの排出量を抑制するための動機付けとして、平成3年度から市民まつりで啓発事業を始め、平成4年度からはガレージセールや講演、横断幕の設置等を実施してごみ減量・資源化の啓発を行ってきた。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① ガレージセール実施回数	3	3	4	回	→→	
	② ごみ出前講座回数	0	2	0	回	→→	
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		11,808,954	11,713,578	12,640,800			
事業費(b)(円)		389,654	402,078	461,300			
うち一般財源		389,654	402,078	461,300			
職員給与費(c)(円)		11,419,300	11,311,500	12,179,500			
人役・職員(人)		1.40	1.40	1.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		1.20	1.20	1.20			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	市民に対してごみに関心を持ってもらうような取り組みをする。	③取組の課題	市民に対してごみに関心を持ってもらうような取り組みと、事業を継続的に展開する必要がある。
②今年度(H27)に実施した取組	ごみ出前講座、ガレージセールを開催し、市民に対してごみに関心を持ってもらうよう努めた。	④今後の改善計画	ガレージセールを他のイベントと併せて開催する等、集客を増やすとともに、ごみの減量・資源化を図っていく。